



CHAPTER 26

電話機とユーザの検証

Cisco Unified Communications Manager 一括管理 (BAT) を使用すると、Cisco Unified Communications Manager サーバ上にユーザのグループとその電話機を 1 回のバルク トランザクションで追加できます。電話機用の CSV データ ファイルを作成するには、次の 2 つのオプションがあります。

- BAT スプレッドシート (BAT.xlt) を使用し、データを CSV 形式にエクスポートする。
- テキスト エディタを使用して、CSV 形式のテキスト ファイルを作成する (経験豊富なユーザ向け)。

[ユーザ付きの電話の挿入 (Insert Phones with Users)] オプションにアクセスするには、Cisco Unified Communications Manager の管理ページのメイン メニューから [一括管理 (Bulk Administration)] > [電話とユーザ (Phones and Users)] を選択します。

始める前に

1. カンマ区切り値 (CSV) データ ファイルを作成して、検証する電話機およびユーザごとに個々の値を定義します。
 - 詳細については、「[電話機レコードとユーザ レコードの検証](#)」(P.26-1) を参照してください。
 - テキストベースの CSV ファイルについては、「[電話機とユーザの組み合わせのファイル形式](#)」(P.A-3) を参照してください。
2. ファイル形式と CSV データ ファイルを関連付けます。
 - 詳細については、「[ファイル形式と CSV データ ファイルの関連付け](#)」(P.4-6) を参照してください。

電話機レコードとユーザ レコードの検証

[電話/ユーザの確認 (Validate Phones/Users)] を選択すると、システムが検証ルーチンを実行して、CSV データ ファイルおよび BAT 電話機テンプレートで、デバイス プールやロケーションなどのすべての必須フィールドが指定されているかどうかをチェックします。この検証によってチェックされるのは、デバイス フィールドとそのデバイス フィールドが依存するフィールドだけです。



(注)

ユーザのプライマリ内線とプライマリ ユーザ デバイスは検証されないことに注意してください。

始める前に

- 追加するデバイスの BAT 電話機テンプレートが必要です。単一回線または複数回線を持つ電話機を追加するには、複数回線を持つマスター電話機テンプレートを使用できます。詳細については、「[マスター電話機テンプレート](#)」(P.1-5) を参照してください。
- 次のオプションのいずれかによって作成された CSV データ ファイルが必要です。
 - 「[電話機レコードとユーザレコードの検証](#)」(P.26-1)
 - 「[電話機とユーザの組み合わせのファイル形式](#)」(P.A-3) で、テキストベースの CSV ファイルを作成

CSV データ ファイルのレコードを検証する手順は、次のとおりです。

手順

-
- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [電話とユーザ (Phones and Users)] > [電話/ユーザの確認 (Validate Phones/Users)] の順に選択します。[電話/ユーザの確認 (Validate Phones/Users Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [ファイル名 (File Name)] フィールドで、この特定のバルク トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。
- ステップ 3** [電話テンプレート名 (Phone Template Name)] フィールドで、このバルク トランザクション用に作成した BAT 電話機テンプレートを選択します。
- ステップ 4** ユーザと電話機を検証するジョブを作成するには、[送信 (Submit)] をクリックします。
- ステップ 5** このジョブのスケジュールやアクティブ化を行うには、[一括管理 (Bulk Administration)] メインメニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用します。
- ジョブの詳細については、[第 79 章「ジョブのスケジュール」](#) を参照してください。
- ログ ファイルの詳細については、「[BAT ログ ファイル](#)」(P.80-3) を参照してください。
-

追加情報

「[関連項目](#)」(P.26-2) を参照してください。

関連項目

- 「[電話機とユーザの組み合わせのファイル形式](#)」(P.A-3)
- 「[ファイル形式と CSV データ ファイルの関連付け](#)」(P.4-6)
- 「[BAT ログ ファイル](#)」(P.80-3)
- 「[ジョブのスケジュール](#)」(P.79-1)